

2025 年 10 月 9 日

株式会社ビックカメラ

ビックカメラ主催のフォトコンテスト 「BicCamera Photo World 2026」表彰式 10 月 3 日（土）開催

株式会社ビックカメラ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：秋保 徹）は、写真文化発展への貢献を目的としたフォトコンテスト「BicCamera Photo World 2026」の入賞者を対象とした表彰式を、2026 年 10 月 3 日（土）にホテルメトロポリタンにて開催いたしました。

表彰式では、各受賞者の方にトロフィーや表彰状をお渡しするほか、式典後の懇親会では審査員の先生方による講評なども行いました。



「BicCamera Photo World 2026」表彰式概要＞

日 程：2026 年 10 月 3 日（土）

会 場：ホテルメトロポリタン（東京・池袋）

式 典 内 容：1、ビックカメラ代表取締役社長 秋保徹より
ご挨拶

2、ご来賓代表者様よりご挨拶

3、表彰・副賞授与

4、審査員代表よりご挨拶

懇 親 会 内 容：1、乾杯・歓談

2、審査員による講評・歓談



■表彰式登壇者コメント

＜主催者挨拶 ビックカメラ代表取締役社長 秋保 徹＞

ビックカメラはカメラ・写真を祖業とし、“お客様喜ばせ業”を企業理念に掲げてまいりました。「BicCamera Photo World」を通じて、多くの方に写真の魅力や楽しさを再発見していただけることを大変うれしく思います。

スマートフォンで気軽に写真を撮り始める時代だからこそ、人の心を動かし、感情を豊かにする写真の価値はますます高まっていると感じています。カメラを祖業とする企業として、写真文化の発展に貢献することは私たちの重要な使命です。今後も本コンテストをはじめ、さまざまな活動を通じて写真文化の振興に取り組み、一人でも多くの方に写真の魅力をお届けするとともに、暮らしを豊かにする体験の創出に努めてまいります。



＜最優秀賞受賞 伊藤 直美さん＞

まさか選ばれるとは思っておらず、受賞のお知らせをいただいた時はとても驚きました。鉄道風景やお祭りの風景を撮影することが好きで、特に鉄道風景の撮影はライフワークのひとつです。また、「悪天候こそ絶好の撮影チャンス」をモットーにしています。

受賞作品は、雨が降り出しそうな夕方の空模様を写した 1 枚で、あえてアンダーな設定で撮影したことが功を奏したと思っています。多くの方に作品をご覧いただき、評価していただけたことを大変嬉しく思います。



<審査員代表 熊切 大輔先生>

4万点を超える応募が寄せられ、「BicCamera Photo World」は第2回にして国内最大級レベルのフォトコンテストへと成長しました。昨年に比べ作品全体のレベルが向上し、多種多様な被写体や表現から、撮影者や被写体それぞれの想いが感じられる作品が数多く集まりました。

AI時代だからこそ、その場に足を運び、自らの想いを込めてシャッターを切る写真の魅力を改めて実感しました。今後も共に写真文化を盛り上げていきたいと思います。



熊切 大輔先生 略歴

1969年東京生まれ。東京工芸大学短期大学部を卒業後、夕刊紙日刊ゲンダイ写真部に入社。その後フリーランスの写真家として独立。

2023年5月に公益社団法人日本写真家協会第8代会長に就任。写真界の発展のため改革や新たな挑戦を始めている。

写真コンテストの審査や様々な写真講師なども務めており、学生への写真指導など未来の写真家の育成にも力を入れている。

公益社団法人日本写真家協会 会長

■受賞作品による展示会も実施

「BicCamera Photo World 2026」受賞作品62点、および審査員の先生方の作品を展示した写真展「BicCamera Photo World 2026 フォトコンテスト受賞作品展」を池袋の「ギャラリー路草」にて実施いたしました。

<「BicCamera Photo World 2026 フォトコンテスト受賞作品展」実施概要>

日時：2026年10月1日（木）～6日（火）

会場：ギャラリー路草（東京都豊島区南池袋 2-25-5 藤久ビル東五号館 14 階）



今後もビックカメラは祖業である写真文化の発展や、写真を通した豊かな体験価値の提供に取り組んでまいります。

以上

